

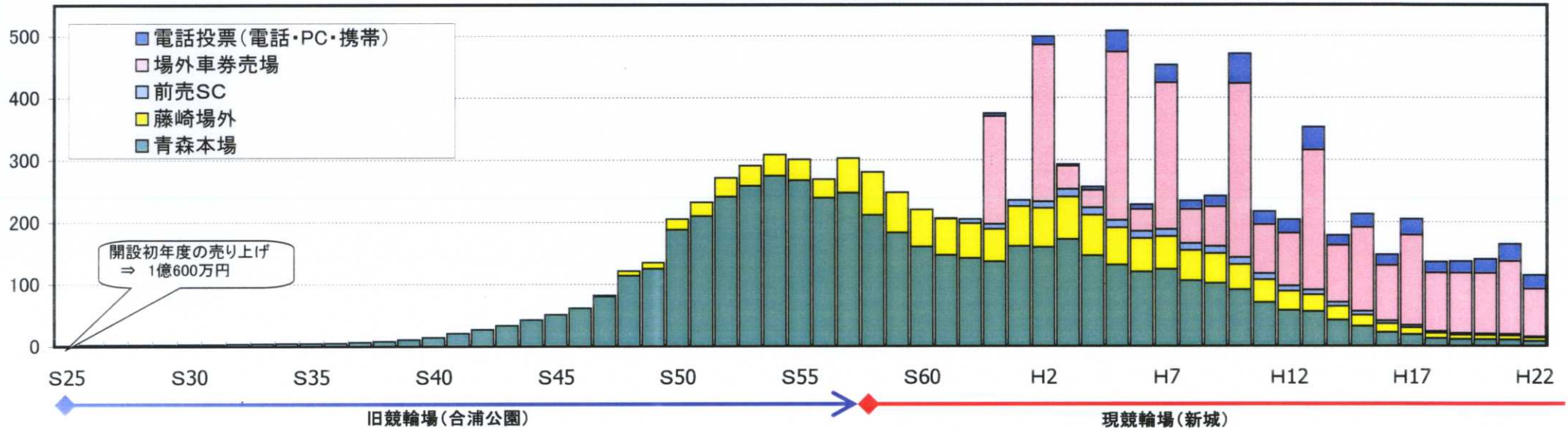
- ★昭和25年開設以来の車券売り上げ・一般会計への繰入金の状況
- ★昭和25年開設以来の入場者数の推移
- ★レースの種類
- ★1日あたりの車券売上額・入場者数（レース種類別・売場別）
- ★全国競輪場別比較（売り上げ・入場者数）
- ★施行者別営業収支状況
- ★青森競輪における包括委託について
- ★競輪事業の業務分担の概要
- ★当面の投資について
- ★地域に及ぼす影響
- ★青森競輪の雇用状況について

平成23年9月
青森市企画財政部
競輪場管理課

1. 昭和25年開設以来の車券売り上げ・一般会計への繰入金の状況

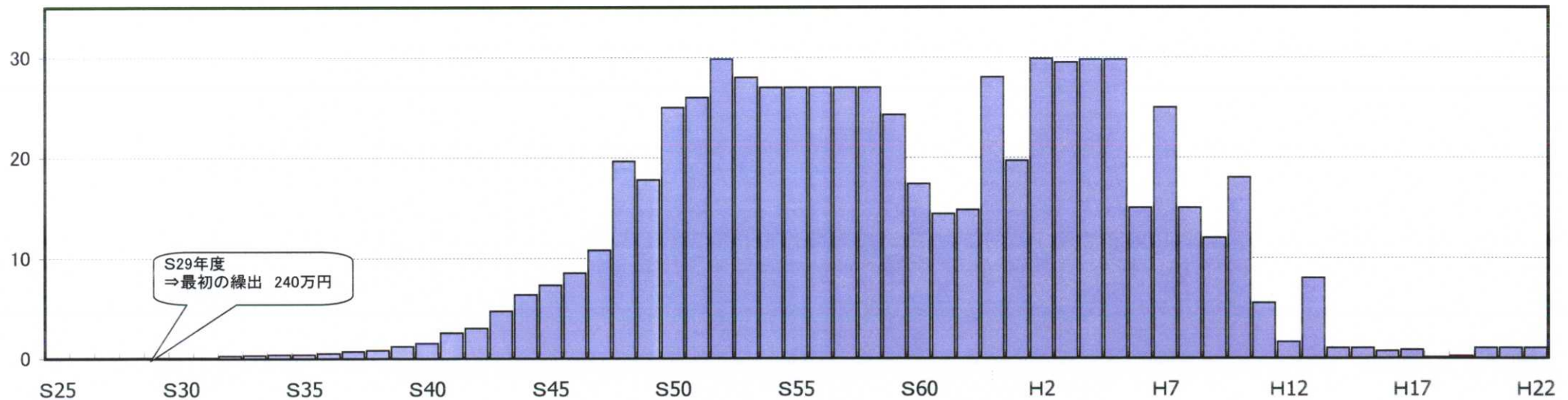
億円

青森競輪 車券売上額の推移(61年間)

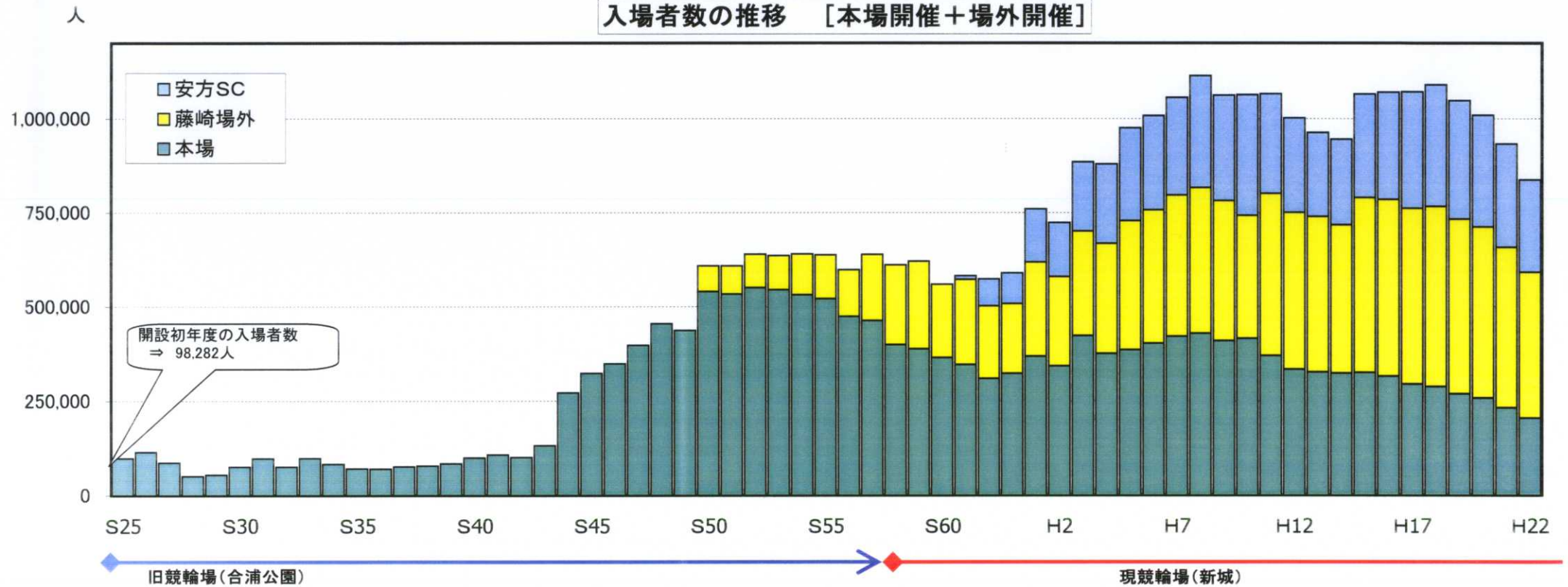


億円

一般会計への繰入金の推移



2. 昭和25年開設以来の入場者数の推移



※昭和47年度～49年度の藤崎場外のデータはなし
 ※開設から昭和58年度までは、本場開催のみ

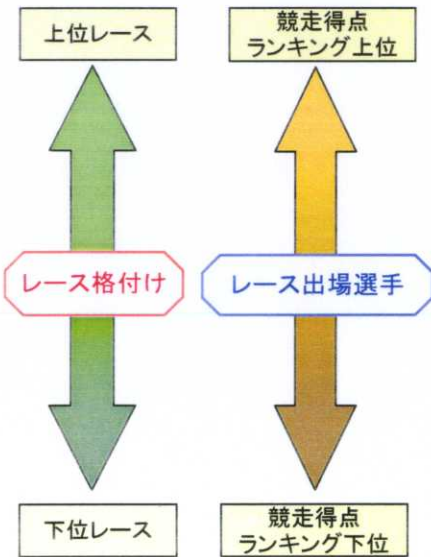
●1日あたり入場者数

(単位:人)

	S57	H3	H22
本場	5,506 ⇒	3,109 ⇒	675
藤崎場外	2,100 ⇒	2,044 ⇒	1,278
前売SC	⇒	1,351 ⇒	809
発売日数	84日 ⇒	136日 ⇒	303日

3. レースの種類

- 年間行われる全てのレースは、GP(グランプリ)を頂点に、G I、G II、G III、F I、F II の6つのグレードに格付けされている。



レースの種類	内容	備考
GP	G I 優勝者と賞金獲得額上位の計9人で行われる。(毎年、12月30日に行われる。)(京王閣、立川、平塚)	開催希望する施行者(競輪場)の中から、特別競輪等運営委員会において決定されるレース。
G I	優勝者はGP出場権を得る。(6開催/年)	
G II	成績上位者はG I への優先出場権を得る。	
G III	開設記念競輪として競輪場ごとに年1回4日間、開催される。	毎年、各競輪場で開催されるレース
F I	S級レース(一部、A級レース) 各競輪場で多く開催されるレースである。	
F II	A級レース 各競輪場で多く開催されるレースであり、地元選手の参加が多い。	

※競輪選手は、S級S班を頂点に、S級1～2班、A級1～3班の2層6班に分けられ、平成23年8月1日時点で、約3,300人の選手が登録している。

平成23年シーズン 年間レース・スケジュール

	グレード	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	開催日数		
代表的なレース	GP												KEIRIN グランプリ (平塚)	4日 (1節)		
	G I			日本選手権 競輪 (名古屋)		SSシリーズ (松戸)	高松宮記念杯 (前橋)	寛仁親王牌 (弥彦)	全日本選抜 競輪 (岸和田)	オールスター 競輪(岐阜)			SSカップ (平塚)		21日 (7節)	
	G II		東西王座戦 (豊橋)		共同通信社杯 (武雄)			サマー フェスティバル (松山)			共同通信社杯 (松阪)	グランプリ (平塚)	33日 (11節)			
の青森競輪	G III									★みちのく 記念						4日 (1節)
	F I				★	★	★	★	★	★	★	★		★	★	
	F II				★	★★	★★	★★	★★	★★	★★	★★	★★	★★	33日 (11節)	

★=1節、3日間

※H24シーズン
「SSシリーズG I」、「SSカップG I」を廃止、
「共同通信社杯G II」は年間2開催を1開催へ。

※H25シーズン
「東西王座戦G II」を廃止、「全日本選抜競輪
G I」は、2月開催へ

4. 1日あたりの車券売上額・入場者数(レース種別別・売場別) [本場開催]

		GI H17 ⇒ H21 ()はH17比	GIII H14 ⇒ H22 ()はH14比	FI H14 ⇒ H22 ()はH14比	FII H14 ⇒ H22 ()はH14比	全体 H14 ⇒ H22 ()はH14比
開催日数		4日 ⇒ 4日	4日 ⇒ 4日	24日 ⇒ 21日	42日 ⇒ 33日	70日 ⇒ 58日(※)
本場	1日あたり 売上額(円)	98,321,825 ⇒ 65,273,325 (66%)	98,258,325 ⇒ 28,954,500 (29%)	58,907,950 ⇒ 12,055,361 (20%)	54,777,197 ⇒ 9,667,063 (18%)	58,678,091 ⇒ 11,861,960 (20%)
	1日あたり 入場者数(人)	3,447 ⇒ 3,108 (90%)	3,145 ⇒ 1,966 (63%)	1,840 ⇒ 958 (52%)	1,819 ⇒ 863 (47%)	1,902 ⇒ 973 (51%)
藤崎場外	1日あたり 売上額(円)	26,080,850 ⇒ 21,866,325 (84%)	38,637,750 ⇒ 13,446,550 (35%)	33,424,979 ⇒ 10,288,561 (31%)	30,578,504 ⇒ 8,553,451 (28%)	32,014,961 ⇒ 9,519,136 (30%)
	1日あたり 入場者数(人)	2,204 ⇒ 2,019 (92%)	2,058 ⇒ 1,388 (67%)	1,810 ⇒ 1,111 H14比:61%	1,842 ⇒ 1,272 (69%)	1,843 ⇒ 1,222 H14比:66%
安方前売SC	1日あたり 売上額(円)	11,599,950 ⇒ 9,193,600 (79%)	13,438,975 ⇒ 5,587,325 (42%)	9,900,920 ⇒ 3,341,866 (34%)	8,763,983 ⇒ 2,364,160 (27%)	9,420,932 ⇒ 2,940,444 (31%)
	1日あたり 入場者数(人)	1,610 ⇒ 1,480 (92%)	1,411 ⇒ 1,027 (83%)	1,015 ⇒ 805 (79%)	1,040 ⇒ 796 (77%)	1,052 ⇒ 815 (77%)
場外車券売場	開催日数(延べ)	(328日) ⇒ (402日)	(190日) ⇒ (397日)	(105日) ⇒ (374日)	(132日) ⇒ (122日)	(427日) ⇒ (893日)
	1日あたり 発売協力場数	(82場) ⇒ (101場)	(48場) ⇒ (99場)	(4場) ⇒ (18場)	(3場) ⇒ (4場)	(6場) ⇒ (15場)
	1日あたり 売上額(円)	38,528,459 ⇒ 24,939,651 (65%)	34,796,542 ⇒ 14,304,141 (41%)	14,351,802 ⇒ 4,623,775 (32%)	8,247,847 ⇒ 2,834,162 (34%)	21,562,049 ⇒ 8,682,871 (40%)
	1日あたり 入場者数(人)	1,975 ⇒ 1,613 (82%)	1,753 ⇒ 1,186 (68%)	640 ⇒ 616 (96%)	424 ⇒ 695 (164%)	1,068 ⇒ 880 (82%)
電話・インターネット投票 (PC、携帯)	1日あたり 売上額(円)	441,263,625 ⇒ 419,163,825 (95%)	178,543,400 ⇒ 201,028,825 (113%)	26,866,216 ⇒ 36,230,223 (135%)	5,764,657 ⇒ 20,486,003 (355%)	22,872,548 ⇒ 38,637,725 (169%)
	1日あたり 利用者数(人)	41,674 ⇒ 47,612 (114%)	19,290 ⇒ 29,198 (151%)	4,302 ⇒ 8,180 (190%)	862 ⇒ 4,646 (539%)	3,094 ⇒ 7,619 (246%)
総計	1日あたり 売上額(円)	43,448,836 ⇒ 28,918,810 (67%)	38,479,885 ⇒ 16,161,774 (42%)	22,912,143 ⇒ 6,614,690 (29%)	17,612,850 ⇒ 6,697,244 (38%)	25,199,508 ⇒ 10,138,170 (40%)
	1日あたり 利用者数(人)	2,452 ⇒ 2,070 (84%)	2,119 ⇒ 1,465 (69%)	1,405 ⇒ 1,010 (72%)	965 ⇒ 1,318 (137%)	1,427 ⇒ 1,247 (87%)

- ※ 年間開催日数は、競輪場ごとに経済産業大臣が告示で定める。
 現在は、一部を除き、58日に定められている。
 ※ 重勝式車券発売を除く。



(増減幅)
 ...100%以上
 ...100%~80%
 ...80%~60%

競輪ファンは、グレードの高いレース志向である。
 電話・インターネット投票で車券を購入する傾向が強まっている。

5. 1日あたりの車券売上額・入場者数(レース種別・売場別)[場外開催(場外車券の発売)]

		GP H14 ⇒ H22 ()はH14比	GI H14 ⇒ H22 ()はH14比	GII H14 ⇒ H22 ()はH14比	GIII H14 ⇒ H22 ()はH14比	FI H14 ⇒ H22 ()はH14比	FII H14 ⇒ H22 ()はH14比	全体 H14 ⇒ H22 ()はH14比
発売日数		3日 ⇒ 3日	28日 ⇒ 30日	24日 ⇒ 13日	87日 ⇒ 140日	28日 ⇒ 123日	20日 ⇒ 32日	190日 ⇒ 341日(※)
本場	1日あたり 売上額(円)	65,654,633 ⇒ 18,512,433 (28%)	57,253,510 ⇒ 12,669,540 (22%)	45,804,966 ⇒ 9,761,823 (21%)	21,565,898 ⇒ 7,853,552 (36%)	21,673,782 ⇒ 3,844,610 (18%)	28,629,420 ⇒ 1,662,600 (6%)	31,342,467 ⇒ 6,416,758 (20%)
	1日あたり 入場者数(人)	1,927 ⇒ 1,112 (58%)	2,060 ⇒ 901 (44%)	1,502 ⇒ 827 (55%)	1,361 ⇒ 692 (51%)	1,455 ⇒ 545 (37%)	1,182 ⇒ 798 (68%)	1,486 ⇒ 676 (46%)
藤崎場外	1日あたり 売上額(円)	75,455,133 ⇒ 36,506,266 (48%)	39,410,145 ⇒ 17,241,620 (44%)	39,210,541 ⇒ 13,611,200 (35%)	20,518,912 ⇒ 11,734,110 (57%)	19,811,646 ⇒ 8,333,002 (42%)	29,061,020 ⇒ 5,379,506 (19%)	27,247,288 ⇒ 10,635,839 (39%)
	1日あたり 入場者数(人)	3,385 ⇒ 2,781 (82%)	2,076 ⇒ 1,600 (77%)	2,006 ⇒ 1,433 (71%)	1,781 ⇒ 1,238 (70%)	1,706 ⇒ 1,167 (68%)	1,717 ⇒ 1,449 (84%)	1,858 ⇒ 1,284 (69%)
安方前売 SC	1日あたり 売上額(円)	23,997,700 ⇒ 15,194,100 (63%)	13,430,695 ⇒ 6,050,076 (45%)	12,225,787 ⇒ 5,062,069 (41%)	6,024,469 ⇒ 3,996,497 (66%)	5,444,082 ⇒ 2,212,391 (41%)	6,871,195 ⇒ 1,018,678 (15%)	8,130,460 ⇒ 3,369,462 (41%)
	1日あたり 入場者数(人)	2,273 ⇒ 1,970 (87%)	1,274 ⇒ 1,024 (80%)	1,175 ⇒ 954 (81%)	1,003 ⇒ 817 (81%)	918 ⇒ 713 (78%)	864 ⇒ 867 (100%)	1,054 ⇒ 816 (77%)
総計	1日あたり 売上額(円)	55,035,822 ⇒ 23,404,267 (43%)	37,779,980 ⇒ 11,987,079 (32%)	32,413,765 ⇒ 9,478,364 (29%)	16,146,576 ⇒ 7,861,386 (49%)	15,643,170 ⇒ 4,809,228 (31%)	21,520,545 ⇒ 2,697,381 (13%)	22,388,481 ⇒ 6,819,618 (30%)
	1日あたり 利用者数(人)	2,528 ⇒ 1,954 (77%)	1,817 ⇒ 1,175 (65%)	1,561 ⇒ 1,071 (69%)	1,381 ⇒ 916 (66%)	1,360 ⇒ 812 (60%)	1,254 ⇒ 1,040 (83%)	1,446 ⇒ 927 (63%)

※場外車券の発売日数は、各競輪場間の日程調整により決定される。

注1：本場開催との併売を含む。

注2：FIIレースの大部分は、ナイター発売

(増減幅)
■ ……100%以上
■ ……100%~80%
■ ……80%~60%

3売場とも、売り上げ、入場数とも減少傾向。
本場の落ち込みが大きい。

7. 平成21年度 施行者別営業収支状況

★特別開催競輪場

(単位:円)

施行者名	項目	開催 日数	車券売上高 〔発売金額－返還金額〕	営業活動(競輪事業)による資金収支					車券売上高に対する 営業活動収支の比率	備考
				開催収入〔a〕	開催支出〔b〕	開催収支〔C〕 〔a〕-〔b〕	開催外収支〔D〕 (※)	営業活動収支 〔C〕+〔D〕		
函館市		58	16,126,482,200	16,199,794,048	16,082,048,735	117,745,313	158,709,021	276,454,334	1.71%	○大津市
★青森市		58	16,391,847,100	16,482,888,252	16,986,998,322	▲ 504,110,070	515,629,064	11,518,994	0.07%	H23年3月に廃止。
いわき市		58	14,408,951,300	14,516,322,286	14,421,810,248	94,512,038	253,422,429	347,934,467	2.41%	跡地活用は未定。
新潟県弥彦村		58	12,730,963,300	12,791,309,128	12,916,540,474	▲ 125,231,346	164,549,342	39,317,996	0.31%	
前橋市		58	15,497,692,400	15,618,278,238	15,488,790,599	129,487,639	1,037,131,976	1,166,619,615	7.53%	
宇都宮市		58	16,110,384,600	16,202,491,947	16,291,123,992	▲ 88,632,045	582,889,346	494,257,301	3.07%	○京都府
茨城県		52	19,084,830,700	19,209,257,373	19,272,678,002	▲ 63,420,629	270,093,860	206,673,231	1.08%	H23年2月に、府が
★取手市		6	1,198,175,200	1,206,687,782	1,239,920,093	▲ 33,232,311	47,523,272	14,290,961	1.19%	設置した検討委員
埼玉県		116	29,859,616,000	30,063,797,650	29,609,806,570	453,991,080	179,883,797	633,874,877	2.12%	会が「廃止はやむを
立川市		58	18,620,112,800	18,760,276,447	19,015,593,916	▲ 255,317,469	741,211,596	485,894,127	2.61%	得ない」とする報告
★東京都十一市競輪事業組合		58	32,693,672,900	32,860,558,039	33,050,430,695	▲ 189,872,656	556,237,954	366,365,298	1.12%	書を知事に提出。
★松戸市		58	26,888,705,300	27,035,195,440	27,013,421,585	21,773,855	512,236,605	534,010,460	1.99%	地元からは、存続
千葉市		58	14,485,459,200	14,573,150,985	14,782,052,489	▲ 208,901,504	399,461,446	190,559,942	1.32%	すべきという声があ
★川崎市		54	21,166,112,100	21,326,139,370	21,116,415,985	209,723,385	344,045,107	553,768,492	2.62%	り、結論はまだ出て
神奈川県競輪組合		69	19,539,477,100	19,686,716,224	20,415,506,971	▲ 728,790,747	436,762,198	▲ 292,028,549	▲ 1.49%	
平塚市		49	19,686,202,500	19,801,282,837	19,609,608,542	191,674,295	394,378,516	586,052,811	2.98%	
藤沢市		9	2,257,381,600	2,270,816,386	2,287,267,314	▲ 16,450,928	82,681,814	66,230,886	2.93%	
小田原市		55	14,070,364,200	14,190,860,182	14,170,519,880	20,340,302	125,199,664	145,539,966	1.03%	
伊東市		58	14,701,476,400	14,788,001,034	14,912,135,622	▲ 124,134,588	229,394,520	105,259,932	0.72%	
静岡市		58	14,170,241,900	14,308,015,954	15,021,927,795	▲ 713,911,841	1,232,308,191	518,396,350	3.66%	
豊橋市		58	13,085,280,300	13,161,128,897	13,418,044,860	▲ 256,915,963	524,899,189	267,983,226	2.05%	
名古屋競輪組合		58	12,608,473,100	12,685,801,395	13,534,848,962	▲ 849,047,567	867,385,645	18,338,078	0.15%	
一宮市		58	11,844,711,000	11,928,153,917	12,583,103,808	▲ 654,949,891	649,663,275	▲ 5,286,616	▲ 0.04%	
岐阜市		58	12,370,053,400	12,447,981,560	12,799,107,599	▲ 351,126,039	771,654,682	420,528,643	3.40%	
★大垣市		58	15,127,813,300	15,204,166,469	15,644,144,114	▲ 439,977,645	376,941,493	▲ 63,036,152	▲ 0.42%	
四日市市		58	15,712,176,500	15,796,220,849	15,591,745,335	204,475,514	143,532,778	348,008,292	2.21%	
松阪市		58	11,083,960,900	11,133,564,365	11,509,090,728	▲ 375,526,363	271,572,289	▲ 103,954,074	▲ 0.94%	
富山市		58	12,514,914,600	12,590,399,515	12,834,883,562	▲ 244,484,047	342,126,996	97,642,949	0.78%	
福井市		58	12,768,178,000	12,831,430,465	12,997,636,232	▲ 166,205,767	478,341,380	312,135,613	2.44%	
★大津市		58	16,879,106,800	16,961,457,755	17,262,291,268	▲ 300,833,513	▲ 72,985,805	▲ 373,819,318	▲ 2.21%	
京都府		58	13,961,122,700	14,026,250,318	14,348,218,214	▲ 321,967,896	289,014,185	▲ 32,953,711	▲ 0.24%	
奈良県		58	11,962,689,600	12,021,839,783	12,279,794,883	▲ 257,955,100	207,238,401	▲ 50,716,699	▲ 0.42%	
和歌山県		58	12,414,254,000	12,475,012,783	12,630,051,741	▲ 155,038,958	438,982,478	283,943,520	2.29%	
★岸和田市		61	23,561,290,600	23,719,670,963	23,803,134,479	▲ 83,463,516	701,884,533	618,421,017	2.62%	
★玉野市		58	19,010,244,200	19,099,352,626	19,139,965,753	▲ 40,613,127	356,963,732	316,350,605	1.66%	
広島市		58	12,795,739,700	12,866,447,998	13,165,418,569	▲ 298,970,571	448,411,353	149,440,782	1.17%	
防府市		55	12,819,133,900	12,905,499,678	13,082,949,832	▲ 177,450,154	355,562,409	178,112,255	1.39%	
高松市		57	11,003,233,100	11,112,441,118	11,505,422,819	▲ 392,981,701	315,814,327	▲ 77,167,374	▲ 0.70%	
観音寺市		37	8,282,731,900	8,324,679,368	8,195,996,822	128,682,546	93,940,942	222,623,488	2.69%	
小松島市		58	10,565,739,900	10,612,981,339	11,071,061,465	▲ 458,080,126	254,042,793	▲ 204,037,333	▲ 1.93%	
★松山市		58	22,217,956,600	22,327,295,272	22,767,559,793	▲ 440,264,521	866,367,609	426,103,088	1.92%	
高知市		58	11,091,745,200	11,155,656,819	11,718,770,152	▲ 563,113,333	497,206,715	▲ 65,906,618	▲ 0.59%	
★北九州市		58	23,219,427,600	23,463,989,533	23,491,255,808	▲ 27,266,275	729,851,117	702,584,842	3.03%	
久留米市		58	10,678,801,800	10,751,102,947	11,082,313,960	▲ 331,211,013	523,155,434	191,944,421	1.80%	
武雄市		58	11,555,088,800	11,635,343,517	12,128,897,126	▲ 493,553,609	319,251,261	▲ 174,302,348	▲ 1.51%	
★佐世保市		58	13,022,796,100	13,080,471,143	13,396,125,294	▲ 315,654,151	295,136,662	▲ 20,517,489	▲ 0.16%	
別府市		70	12,344,035,000	12,403,570,402	12,676,589,442	▲ 273,019,040	463,978,182	190,959,142	1.55%	
熊本市		58	13,393,083,000	13,470,972,819	13,656,751,195	▲ 185,778,376	762,322,728	576,544,352	4.30%	
合	計	2,720	727,581,930,400	732,084,723,215	742,019,771,644	▲ 9,935,048,429	20,536,006,501	10,600,958,072	1.46%	

※「開催外収支」・・・場外開催に係る車券の受託発売等による収入等

(社)全国競輪施行者協議会資料

8-①. 青森競輪における包括委託(収益保証型)について

包括委託とは

近年、全国的に競輪事業の車券の売り上げが低迷し、競輪事業を廃止する施行者(自治体)も発生する中で、「創意工夫のあるサービスの提供、さらなるコスト削減による効率的な事業実施」を目的に、競技に関する事務以外の開催業務を民間事業者に一括委託することを可能とする制度。(H15年自転車競技法改正)

■ 委託業務の内容

従来、「従業員雇用」や個別に委託してきた「車券発売業務」、「警備」、「清掃」、「企画イベント、宣伝」などの業務を一括して委託し、民間事業者の創意工夫により事業運営を効率化。

■ 契約形態(収益保証型)

青森市は、一定の収益を確保し赤字リスクを回避する「収益保証型包括委託」を採用。この契約は、運営・管理及び売上向上対策などの大部分を民間事業者に委ねる方式である。(最低収益保証額、1億3千万円)

- ・委託料は、売り上げの増減により変動する。
- ・契約期間 平成19年度～平成25年度までの7年間(将来的な、収益性が不確定であるため複数年が標準。)

(主なメリット)

- 一定の施行者収益確保(収益保証型の場合)
- 施行者人件費の削減、事務負担の軽減
- 民間事業者の裁量で、従事員の人員配置、経費の効率的配分を行い、小回りの効く運営が可能となり、トータルコストの削減が可能。
- 民間の蓄積されたノウハウを活用することにより、集客、宣伝、ファンサービス等で効果的に展開をすることが可能。

包括委託実施施行者(H22調べ)

収益保証型……………青森市、埼玉県、松戸市
定率制……………静岡市
定額制……………岸和田市、北九州市、高知市
定額制[本場開催]／定率制[場外開催]……………函館市、豊橋市、四日市市、富山市

8-②. 競輪事業の業務分担の概要

施行者が行う事務(自転車競技法施行規則第5条)

- ①競輪の開催の日時、使用する競輪場並びに競走の種類等の決定
- ②場外車券売場等の決定
- ③車券の券面金額の決定
- ④払戻金の額の決定
- ⑤選手賞金の額又は賞品の種類等の決定
- ⑥契約、経理などの一般管理事務

日本自転車競技会が行う事務(自転車競技法第3条第1号) 経済産業大臣から「競技実施法人」に指定された法人

- ①競輪に出場する選手の管理……健康状態は正常か、出場資格を満たしているか、不正を働かない等を管理する。
- ②競輪に使用する自転車の検査……自転車が、安全基準を満たしているか出走前に検査を行う。
- ③競輪の審判……発走、着順の判定、勝者の決定等の競輪の審判を行う。
- ④レース番組の編成……各レースに出場する選手の組み合わせを決定する。

包括委託業者が行う業務(自転車競技法第3条第2号及び第3号)

- ①投票関係業務……車券の発売又は払戻金及び返還金の交付に関する業務を行う。
- ②賞典業務……選手に対する賞金の支払い及び賞品の支給に関する業務を行う。
- ③選手宿舍宿泊業務……選手宿舍に宿泊する競輪選手に対して、宿泊業務及び給食業務を行う。
- ④ファンサービス関係業務……ファンサービスに関する業務を行う。
- ⑤医務室業務……負傷した競輪選手に対して、治療に関する業務を行う。
- ⑥警備業務……施設内の秩序の維持に関する業務を行う。
- ⑦清掃業務……施設内の清掃に関する業務を行う。
- ⑧防災対策業務……防火管理者の配置や消防訓練の実施など防災対策に必要な業務を行う。
- ⑨施設管理業務……施設の維持管理や機器の保守点検に関する業務を行う。
- ⑩広報宣伝業務……広報宣伝、集客イベント企画業務を行う。
- ⑪総務……帳票作成など開催の管理に関する業務、従業員の雇用管理に関する業務を行う。
- ⑫その他業務……光熱水費など各種支払い事務やファン問い合わせ対応業務など青森競輪事業の管理に関する業務を行う。
- ⑬業務の効率化又は収益性の向上等を図る目的で企画する業務を行う。
- ⑭環境保全・改善に関する業務を行う。

9. 当面の投資について (現状と同様に使用していくと仮定した場合)

	項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
本場	投票機器の更新	★	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> リース: 66台 約0.74億円 H26~H34 本リース:7年 再リース2年 </div>							
	大型映像装置の更新 [オーロラビジョン]	★	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> リース: 約4.1億円 ・保守対応終息製品の更新 ・表示部の更新 本リース:7年 再リース2年 </div>							
	バンク路面改修	★	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 約0.4億円 ・路面塗り替え </div>						<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ★ 約0.4億円 ・路面塗り替え </div>	
藤崎場外	投票機器の更新	★	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> リース: 44台 約0.5億円 H26~H34 本リース:7年 再リース2年 </div>							
	大画面映像機器の更新 [マルチビジョン]	★	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> リース: 約0.23億円 H26~H34 本リース:7年 再リース2年 </div>							
安方前売SC	投票機器の更新	★	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> リース: 5台 約0.06億円 H26~H34 本リース:7年 再リース2年 </div>							
合計:		約6億円								

※有人窓口用投票機器の更新台数については、現行の発売体制と同様に、本場66台、藤崎44台、安方5台としている。

10. 地域に及ぼす影響

※一定の前提による試算

●①来場者・競輪関係者の消費による効果(間接的效果) 約6.1億円

【飲食】 4.3億円

- (1) 来場者が場内あるいは競輪場を往来する間に、1人、500円消費すると仮定 (小田原競輪場引用)
 $837,259人 \times 500円 = 418,630千円$
- (2) 競輪選手が競輪場への往復に食事・お土産等で半数が、1,000円消費すると仮定
 $108人 \times 1/2 \times 1,000円 \times 17開催 = 918千円$
- (3) 競輪選手が宿泊中に飲食する額 (選手宿舎売店売上平均)
 $400,000円 \times 17開催 = 6,800千円$

【スポーツ紙・専門紙購入】 0.7億円

- (1) 来場者の5分の1がスポーツ紙(130円)を購入すると仮定
 $837,259人 \times 1/5 \times 130円 = 21,768千円$
- (2) 競輪ファンの専門誌購入額 $\approx 50,000千円$ (22年度実績・専門誌業者より)

【交通・輸送】 1.1億円

- (1) 競輪選手の自転車輸送費 (青森→神奈川県=3,000円)
 $108人 \times 1/2 \times 3,000円 \times 17開催 = 2,754千円$
- (2) お客様が青森競輪場に自家用車で来場するガソリン代、1人、330円消費すると仮定
 $98,900台/年(本場) \times 330円 = 32,637千円$ (古川→青森競輪場=13Km)(ガソリン消費量11Km/ℓ)
(13Km ÷ 11Km × 140円/ℓ × 往復 $\approx 330円$)
- (3) 青森本場従業員や競技関係者等のガソリン代(競技関係者46名・互助会職員等含む)
・本場開催 $280人 \times 330円 \times 58日 = 5,359千円$
・場外開催(夏期) $180人 \times 330円 \times 106日 = 6,296千円$
(冬期) $170人 \times 330円 \times 139日 = 7,797千円$
- (4) 青森本場従業員の公共交通バス代 (古川→西部営業所=360円)(15人/日平均)
 $5,296人/年 \times 360円 \times 往復 = 3,813千円$
- (5) 藤崎場外の(2)(3)相当額 $\approx 52,089千円$

※上記は、独自の想定に基づくものである。

●②競輪事業の支出による効果(直接的効果) 約7.2億円(22年度ベース)

【包括委託料(運営費)】 7.2億円

- | | | |
|--------------------|----------------|-------------|
| ・従業員等の人件費【内訳11ページ】 | ・各種開催業務の発注 | ・施設や設備の管理費 |
| ・テレビ中継や広告宣伝 | ・駐車場用地や機器等の借上料 | ・物品購入費や光熱水費 |
| ・選手宿舎宿泊関連(寝具類、食事) | | |

①と②を合算すると、この前提条件のもとでは、地域に及ぼす影響は、約13.3億円と推定できる。

11. 青森競輪の雇用状況について

平成23年4月1日現在

(単位:人)

		本場	安方前売SC	藤崎場外車券売場	合計	
人員 内訳	従業員	車券発売・投票運用管理	52	11	44	107
		施設管理・清掃業務	41	2	12	55
		警備業務	48	10	29	87
		サービス業務	27			27
	正社員など	映像・実況関係	12			12
		総務管理	17		6	23
合計		197	23	91	311	

○委託会社(日本トーター株式会社青森事業所)の平成20年度決算書類による。

⇒ 1人あたりの平均年収(正社員を含む。)1,300,000円

○賃金総額(推計): @1,300,000円×311人=404,300,000円